

平成28年度 第2回 ふるさと魅力発見隊



～いきもの観察会～



(平成28年7月17日 日曜日 城里町七会地区)

主催：城里町 協力：ななかいの里生産研究部会

水辺の楽校で『いきもの観察会』を実施しました。

水辺の楽校は、城里町を流れる那珂川水系の一級河川「藤井川」上流にあり、周りには山や農地など美しい自然が広がっています。

この地域が、たくさんの種類の『いきもの』が生息する自然豊かな環境にあることや、この自然環境を守っていくことの大切さ等を感じていただく機会となりました。

<開会>



七会小学校の児童・父兄29名が参加してくれました。

<いきもの観察の前に・・・>



「茨城県ふるさと水と土指導員」の大越さんから、網の使い方や川に入る時の注意点を教えていただきました。

「たくさんの種類の『いきもの』が生息する自然豊かな環境にあることを感じてください。」と大越さん。

いよいよ観察会スタートです！

<いきもの観察>



勢いよく川に入って行った子どもたち。

網に何か入るたびに「何か入った！」と歓声を上げて、とても楽しそうでした。

「これは何？」と熱心に聞いている子どもたちもいました。



見つけた『いきもの』を水槽に入れて、みんなで観察しました。

クロカワムシ、イモリ、ギバチ、サワガニ、カワムツ、ミズカマキリ、ブラックバスなど、たくさんの「いきもの」を見つけることができました。



田んぼでは、カエルやトンボ、バッタ等を見つけました。

この地域では、きれいな水や自然環境を守るため、農薬を減らしたお米づくりに取り組んでいるそうです。

昼食は、この地域で採れた「ななかいの里コシヒカリ」を使った日の丸弁当を美味しくいただきました。

